

著者は、自分の読書法が「頭がいい人の読書術」として紹介している。自分は頭がいいと自慢しているようで、謙虚さが無い。数式の出る本を読まないから、速読できるのだろう。あるいは、数式は「捨てるでもかまわない」方に入れているのかもしれない。

あなたが好きな本、心から読みたい本を読む時間は、至福の時間です。好きな本、読んでいて楽しい本は、ページをめくる手が止まらず、速く、深く、読むことができます。

今月読んだ本で一番面白かったもの

その本の内容を、1分で話してください。

1500字でまとめてください。

→人に話したり、文章に書き起こしたり、アウトプットできないと、あまり有益な読書とは言えない。

毎日の時間に「読書タイム」があると、人生は豊かになります。

どちらも文章術のスキル本ですが、「隠れたテーマ」は2つありました。

1つめは、「どんな文章が伝わるかは、プロの文筆家でもわからないこと」、

2つめは、「正しい文章が伝わるわけではないこと」です。

そう、読書の目的は、暗記することではありません。楽しみながら読んで、「隠れたテーマ」に出会うことが、読書の醍醐味なのです。

読書会

本は、縦書きであれば上半分（実際に見るのは3分の1）、横書きであれば、左半分（実際に見るのは3分の1）で理解することができます。

精読ではありませんから、理解度は落ちるかもしれませんが、理解度は個人の素養（技能や知識）による影響が大きいと考えています。

わからない表現や言葉はドンドン飛ばす。

→理解力が深まらないのではないかな？

なかには、PCを立ち上げてメモをしながら読むという人もいますがまったくおススメできません。

電子書籍元年といわれる2010年当初、数年後には電子書籍と紙の本の市場シェアは逆転するといわれていました。ところが、市場シェア逆転はおろか、**電子書籍の利用率が2割弱で頭打ち**というのが現状です。

電子書籍が伸びない理由はいくつかあります。電子書籍は、専用タブレットに落として持ち運ぶことができますが、普段から読むことが多い書籍は、紙の本を購入しています。

やはり紙の本のほうが読みやすいのです。

適切なタイミングで学習を行えば、10数分の**復習で学んだことが定着**するのです。学生であれば、その日の復習、1週間以内の復習、1カ月以内の復習がいかに大切かがわかります。

読んだことを忘れないようにするためには、人に話したり、文章にまとめることです。

「朝一番」か「夜寝る前」を読書の時間にあてる。
集中力を高めるには、睡眠をたっぷりとる。良質な睡眠のためには、寝る前にゆったりした時間を過ごす。(音楽、ストレッチ、…)

確かな情報源に絞る。NHK NEWS WEB、新聞電子版。

文章で効果的に伝えるために大切なものが、「フック」です。最初の100文字。レポート用紙で最初の3行はとくに重要です。この3行で読者の心にフックが掛からないと読んではもらえないからです。

推敲。甘いチェックをしてはいけない。

- ・1日空けてから読み直す。
- ・印刷して読み直す。
- ・声に出して読み直す。

読書のコツ

1. 読書は楽しまなければ意味がない。自分のペースで楽しく読むことが最も大切。
3. 読書はアウトプット（情報発信、行動）できないと意味がない。アウトプットするためには理解することが大切。
5. 本を読む時間がいっぱいあると、人生は楽しくなる。

7. 本も大切なところは2割程度。残りの8割は捨ててもかまわない。
8. 本は10分で読むことができる。まずは、10分で60%理解することをゴールにする。
10. 目的が決まれば、本を読むスピードはいくらでも上がる。
13. 記憶を簡単に定着させるには、1週間経過したら戻って読む「反復読書」が効果的。
22. 読んだ本の内容をまとめた文章にすることを心がけよう
23. 読んだ内容を魅力的にアウトプットできるようになると、自己肯定感も上がる。
25. 読書は、知識と成長を同時に手に入れられる最高の娯楽。おいに楽しもう。

尾藤 克之. 頭がいい人の読書術 (Kindle の位置 No.57-59). すばる舎. Kindle 版.